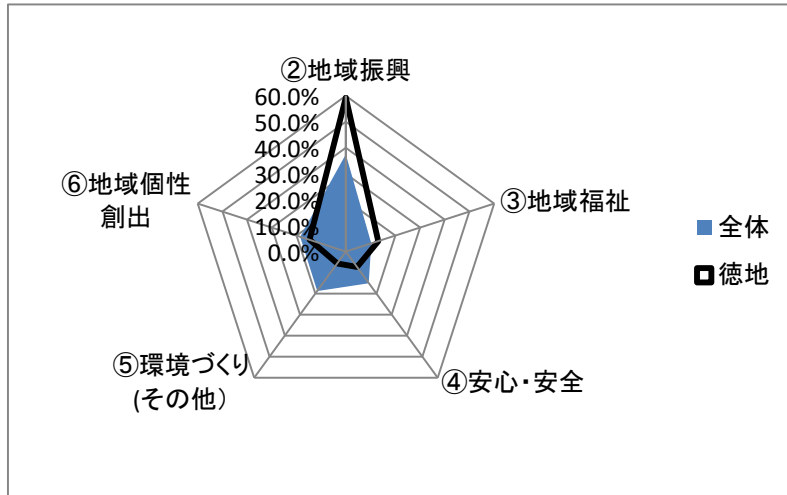


徳地地域づくり協議会 地域づくり交付金事業概要(令和2年度)

■ 地域の情報

地域人口	5,067人	自治会数	122
世帯数	2,274世帯	自治会加入率	94.5%

※数値は、令和3年4月1日のもの



■ 決算状況

交付金配分枠	13,290,000 円
交付金決算額	13,290,000 円
その他収入	28,963 円
交付金決算額／配分額	100.0%

各分野の決算

① 協議会運営	9,183,653 円
② 地域振興	2,451,766 円
③ 地域福祉	540,742 円
④ 安心・安全	301,187 円
⑤ 環境づくり(土木工事)	0 円
⑤ 環境づくり(その他)	232,495 円
⑥ 地域個性創出	609,120 円
決算総額	13,318,963 円

■ 地域づくりの活動方針(テーマ)

豊かなこころ 明るいくらし 笑顔あふれるまちとくぢ

■ 総括

平成28年度からの「第2次徳地地域づくり計画」に基づき、「豊かなこころ・明るいくらし・笑顔あふれるまちとくぢ」をテーマに事業を展開してまいりました。

最終の令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響もあり、夏祭りや体育行事の多くが中止となる厳しい状況でしたが、各地域とも工夫をしながら事業に取り組みました。

今後は新計画に基づく事業の実施と課題の解決を進めるため、各地域協議会と事務局がより一層連携して努めてまいります。

■ 分野別事業名

①	協議会運営	事務局人件費、事務費、事務局備品購入費
②	地域振興	新たな公共ニーズへの対応、広報活動、体育振興事業、センターまつり事業、伝統行事等の継承事業
③	地域福祉	健康ウォーキング事業、健康増進活動事業、福祉ネットワークづくり事業、除雪サービス事業
④	安心・安全	自主防災組織の指導・訓練事業、安心安全事業、高齢者見守り事業、交通安全啓発事業
⑤	環境づくり	環境美化活動
⑥	地域個性創出	ふるさとイベント事業

■重点的に取り組んだ事業

①	事業名	新たな公共ニーズへの対応	決算額	617,265円
	目的	第2次地域づくり計画の事業評価及び第3次地域づくり計画の策定		
	実施内容	A:各地域の第3次地域づくり計画の検討・策定 B:徳地の交通を考えるプロジェクト C:徳地文化ホール内地域交流スペース活用検討会 D:かわまちづくり検討会		
	実施時期			
	参加人数			
	成果	A:各地域づくり計画の策定 B:待合スペースに手作りベンチと地域紹介ポスターの備え付け C:活用の方向性の決定 D:市へ協議会設立の要望書を提出		
	評価	計画を策定する中で、地域の問題や良さを再確認することができました。 B、Cについては地域住民の積極的な参加や高校生が主体になるなど活発なものになりました。		
	今後に向けて	計画や協議結果を基に事業を進めていきます。		
②	事業名	高齢者見守り事業	決算額	146,160円
	目的	高齢者(独居等)の見守り活動による安心安全を支援		
	実施内容	75歳以上の独り暮らしを対象にふれあい郵便を発送し、郵便局は配達時に安否確認を行います。		
	実施時期	毎月1回		
	参加人数	75歳以上の独り暮らしの方で見守りが必要な方(約230人)		
	成果	高齢者の安心安全が図られました。		
	評価	高齢化の進行する徳地地域において、高齢者の安心安全に繋がりました。		
	今後に向けて	高齢者を地域で支えるため、引き続き事業を実施します。		
③	事業名	広報活動	決算額	1,635,600円
	目的	コミュニティの基盤強化に向けた地域住民同士の繋がりづくり		
	実施内容	地域広報誌の編集、発行		
	実施時期	令和2年4月～令和3年3月 毎月発行		
	参加人数	編集会議参加人数4人(編集会議月2回開催)		
	成果	地域版広報誌「ふるさととくち」を毎月発行しました。		
	評価	徳地地域内への情報発信が図られました。		
	今後に向けて	地域住民にとって、より身近な地域広報誌となるよう内容の充実に努め、引き続き実施します。		